



樹妙だより

No.176 2019/8.9



全国高等学校野球選手権 群馬県大会（2019年7月21日）

慈悲喜捨

人間は、ある出来事が原因となって苦しさを感じたり、憂鬱な気分になることがあります。そして、「あの出来事があったから苦しい思いをしななければならない」と、悩みを深めていきます。

このことについて、米国の心理学者アルバート・エリスは、自らが提唱した「論理療法」の中で、「悩みは、出来事から引き出されるものでなく、その人がどのように受けとめたかによる」だから、「思考を変えることによって感情が変わる」「感情が変わると行動が変わる」そうすることによって、「出来事に対する非論理的な解釈を、論理的な解釈へ改善していけば結果も変わる」と言っています。

例えば、仲のよい友達との関係がうまくいかなくなって憂鬱な気分になり、食欲を失ったり、眠れなくなったとします。エリスによれば、それは友達との関係がうまくいかなかったからではなく、「話し相手がいなくなって寂しい」「今後が不安でたまらない」というような、思い込みによるということになります。

このような思い込みを変えるには、「うまくい

く時があれば、うまくいかない時もある」「こういって悩むのは自分だけではない」と自己肯定をしたり、「友達とうまくいかないのは自分だけが悪いのではない」と反論を試みたりすることです。そして、そのように思えるようになると、「今はうまくいっていないが、元のように仲よくなることもある」「今回の経験は、次の友達関係に役立つ」というような合理的な考えに変わってきます。なお、このような思考の変化は、「その人に自分を変える勇気があるか否かに関係がある」と、エリスは言っています。

人は悩みながら成長すると言われていますが、悩み過ぎると過度にストレスが生じ、思考を負の方向へ導いていきます。悩んだ時は、心を落ち着けて前向きな思考をするようにしましょう。また、悩んでいる時の辛さは他の人も同じなのですから、そのような人には、寄り添う気持ちで話を聴くようにしましょう。

自分をよい方向へと変えるために、正しい考えを持って行動し、「物事を前向きに考えられる自分自身を育てる」ようにしましょう。

教頭 金安伸一



樹徳中学校・高等学校長
野口秀樹

夏休みの真っ直中です。昨年は暑くて暑くて、日本中が大騒ぎしておりました。冷房のある教室でも熱中症の心配があったほどです。今年は全く様子が異なり、梅雨がなかなか終わらず日照時間の短い、朝晩が寒い7月でありました。まだ熱帯夜には出くわしておりません。日照時間の短さは農作物にも大きな影響を与え、野菜や果物の成長を妨げているようです。パンパンに実の詰まった枝豆が食べたい8月であります。

でも生徒達はこの夏とは正反対に自分の可能性にチャレンジし熱く燃えております。

樹徳生約30名は今、7種目で沖縄・九州で行われているインターハイに出場し、全国の精鋭相手に日頃の努力の成果を競い合っております。また、その他の3年生も、進路決定が始まる9月に向けて、この夏は最後の実力養成時期、最大の努力をしているところであります。

高等学校で塾の話をするのは憚られるかもしれませんが、PHP8月号に出ていた、兵庫県にある木村塾という進学塾の事について書いてみたいと思います。ここは「奇跡の塾」といわれているのです。勉強のできる子は勿論ですが、勉強の苦手な子・普通の子にもしっかり光をあて、伸ばしていくことが使命だと。偏差値の低い生徒が入塾して、東大や京大に入ってしまう、そんな大きな成果を残していることで有名です。

これは大量の宿題やテストで詰め込んだものではなく、「心が変われば、成績は上がる」をモットーにし教育実践をしているのです。ですから木村塾の一番大きな特徴は勉強だけでなく、第一に人間教育を行っていることなのです。この人間教育に奇跡の秘密が隠されている。塾長さんは話されています。「子どもたちが伸びるために必要なのは、『前向きな意欲』です。その『意欲』を生み出すこと

こそが、私たちがすべき最も大切な、大きな仕事になります。」

塾なのにホームルームがあって、「人のお役に立つ」ということを重点的に話しているのだそうです。

この塾の教育の基本「人生の勝利の方程式7箇条」です。

- 第一条 いつも明るく元気いっぱいの挨拶を自分からすること。
- 第二条 「しんどい」「ムリ」「ダルい」などの“マイナス発言”は、教室ではもちろん、自分一人のときも絶対に口に出さないこと。
- 第三条 全てのことに「お願いします」の気持ちで取り組むこと。
- 第四条 自分の能力・可能性に自分で“限界ライン”を引かないこと。自分は必ず成功すると心の底から思うこと。
- 第五条 「普通では無理」と思うような高い目標を期限付きで具体的に掲げ、地道な努力を決してやめずに続けること。
- 第六条 何かしてもらったときに「ありがとう」と言うことはもちろん、全てのことに對して常に感謝の心を持つこと。
- 第七条 他人を喜ばせる、幸せにすることが自分の幸せだと考えること。

シンプルですが大切なことばかりですね。本校の考え方にも似ていてのではないのでしょうか、賛同できます。

20年前になりますが、東京の新御三家といわれる進学校、海城中学高等学校へ教えを請うために出かけて行ったことがございます。その時に最も大切な事として教えられたこと、「進学を伸ばすために必須なのは生徒指導、生徒の生活面が整わないと学業成果は出ない」。こちらは現在も素晴らしい進学実績を残しております。

教育はやはり人作りであります。

合掌

もったいない精神

小・中学生の頃は、勉強が大嫌いだった。ゆとり教育が一層進められた時代、得られた自由時間は、ほぼすべてゲームに充てた。

部活動を引退し、待っていたのは高校受験である。志望校は自身の偏差値では太刀打ちできないところだった。周囲の反対を押し切り、ほぼ初めて猛烈に勉強したが、模試の成績は伸びなかった。どう勉強していいかわからず、ひたすら教科書の内容を書き写す勉強法をとったが、今思えば紙と鉛筆と時間を無駄に消費していただけた。

志望校へは進学できなかった。ショックだった。加えて、両親に申し訳ないと思った。志望校不合格は、第二志望である私立高校への入学を意味し、当然学費がかかる。その頃、姉は美大への進学が決まっており、これも学費が高かった。不合格が決まって数日後、制服の採寸と入学金の振り込みのため進学先の高校へ行くことになったが、母は仕事で行けず、私が入学金を持って向かった。見たことのない厚い札束は、両親への申し訳無い気持ちもあり、ずっしりと重く感じた。このとき思った。こんなにお金がかかるのなら、勉強しなければ「もったいない」。

高校入学後、まずは授業を一言一句漏らさず聞き、重要だと思ったことは全て書き留めようと心掛けた。正直、眠いこともあったが、寝たらもったいない。息を止め苦しさから眠気を吹き飛ばした。通学は往復1時間電車に揺られるため、その時間がもったいない。必ず単語帳を片手にした。高校生の頃は、まだ教科の内容には面白さを感じることができなかったが、成績は伸び始め、そこに面白さとやりがいを感じ始めた。

高校2年生の冬、来年の今頃は大学の合格発表の頃だと認識し、本格的に受験勉強を始めた。二度と、高校受験の時の、あの思いはしたくない。国立も視野に入れたが、どうしても理数が足を引っ張った。両親に相談し、私立に的を絞ることにした。金銭的な苦勞を再度かけてしまうが、とにかく受かりたかった。推薦入試も受けることにしたため、一般入試対策に加えて小論文と面接の練習もし、ひたすら無駄な時間を無くして対策した。気

づけばゲームには一切触れなくなっていた。晴れて志望大学に合格できた。この時、姉が大学4年生、私が大学1年生で、両親は金銭的にかなり苦勞していた。キャンパスライフを謳歌しようと思ったが、「もったいない精神」が沁みついていた。授業料の元をとろうと、単位修得上受けなくて良い講義も色々隠れて受けた。それはほとんど講義がなくなる4年生になっても変わらなかった。

大学生になってしばらくすると、色々な講義を受けてきたことで勉強が楽しくなっていた。かつて手にしなかった字ばかりの本を、普通に読むようになった。卒業後は歴史の研究がしたくなり、大学院に進学させてもらった。もったいない精神はいかなく発揮され、研究に没頭し、数本の論文を学会に提出できた。

まれに実家に帰り、本を読んでいると、家族はその都度驚き、冷やかした。母は、私が小学生の時、あまりにも不出来で、本気で将来を心配していたらしい。今でも出来が良いとは全くもって思わないが、学ぶことが楽しくて仕方なくなった。勉強大嫌い少年が変わったきっかけは、思い返すと、志望校不合格によって得た「もったいない精神」であった。

(地歴・公民科 松永貴史)

八月の法語

一日延ばしは 時の盗人

九月の法語

返すのは仕返しではなく

恩返し

夏期海外科学研修速報版！

○令和元年七月七日（日）～十六日（火）までの日程で、アメリカのロサンゼルスを中心に海外科学研修が実施されました。諸外国の学生との交流や様々な科学研修、見学を通し、生徒たちは大きな刺激を受けて帰国しました。今回は速報版を写真にてお届けします。

カリフォルニアサイエンスセンターでは
スペースシャトルエンテバー等を見学



UCLAのロイスフォール前にて



NASAジェット推進研究所では火星探査機
キュリオシティや次世代火星探査機の
組み立て等を見学



UCLA大学院生による「国際社会における
思考能力強化プログラム」を実施



風車4000基以上の大規模風力発電所の見学



UCLA の筋ジストロフィーの研究者の講義



Universal Studios Hollywood!



Farewell Partyで日本文化紹介



世界の学生達とのアクティビティ



一貫校中学校だより

◆第39回緑蔭祭から 5つの誓い 自分の身体は自分の心の道具なり

口を 目を 耳を 手足を 心を あなたはどう使いますか？

5月23日(木)に、第36回緑蔭祭が行われました。

講演会には、腰塚勇人氏をお招きし、「『命の授業』～ドリー夢メーカーと今を生きる～」と題してご講話をいただきました。

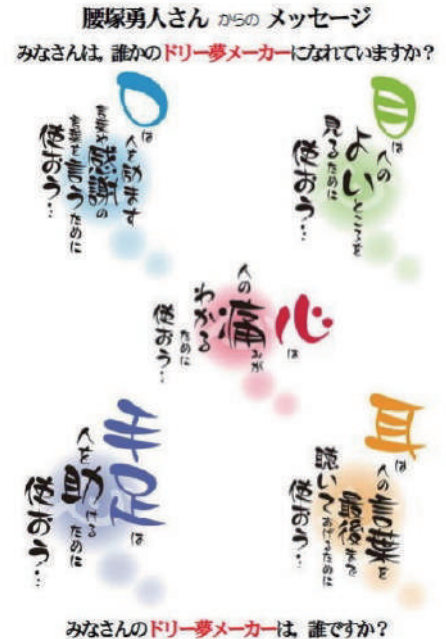
大学卒業後、体育教師、バスケット部顧問として熱血指導の日々を送っていた腰塚氏でしたが、平成14年にスキーでの転倒で首の骨を折り、首から下がまったく動かなくなったといいます。医師からは、「一生寝たきりか、よくて車イス。」との宣告を受け、当時は、絶望感に陥ったと話していました。その後、妻、両親、主治医、看護師、生徒たち、職場の同僚など、たくさんの人からの応援と励ましを受け、必死のリハビリにより、身体に障がいを残しながらも、4ヵ月で現場に復帰し、中学3年生の担任を務めることができたとのことでした。

現在は、教員を卒業し、命の大切さや生きていることの素晴らしさ、両親・家族・仲間の大切さなど、普段の生活の中であたり前に感じ、忘れかけている大切な幸せについて、講演や著書を通じて伝える活動をしているとのことでした。

講演の中で、「あなたに生きる力を与えてくれている人は誰ですか？」「あなたにとってのドリームメーカーは誰ですか？」「あなたは誰のドリームメーカーになれていますか？」という問いかけがありましたが、私自身もこれらの言葉から、改めて周囲の人との関わり方や、自分の心のあり方について考えさせられました。日頃のストレスや不満を言葉にあらわし、「ドリームキラー」になっていることも意外に多いような気がします。

自分の身体は、自分の心の道具なり
大切にしてほしい5つの誓い

なるほどと心を打たれました。腰塚氏が講演会を通じて、私たちに伝えたかったことを掲示用チラシにし、各教室に掲示しました。生徒にも、教職員にも、感謝や思いやりの心を具体的な行動に表してほしいものです。(副校長 澁谷和郎)



◆お互いを知ることができた

1年生宿泊オリエンテーション 野外活動センターにて

5月14、15日の二日間、1年生が梅田の野外活動センターへ宿泊オリエンテーションに行ってきました。登山やカレー作り、グループエンカウンター(ホンネを表現し合い、それを互いに認め合う体験)などをすることで、まだ入学したばかりでお互いのことがよく分からない状態であった1年生が、お互いのことを知り、認め合うきっかけとなったように思います。

今回感じた絆をもとに、学校生活やさまざまな行事を通して互いに切磋琢磨し、生徒たちは成長してくれることでしょう。19期生の今後の活躍と成長に期待をしています。

また、家庭を離れて共同生活を営んだことで、普段当たり前のように感じていた家での生活のありがたさも感じたようでした。たった二日間でしたが生徒にとっては充実した二日間となりました。

◆私の主張！弁論大会

6月8日、中学校講堂にて、校内弁論大会が行われ、各クラスの代表の弁士たちが、全校生徒に向けて自分の主張を述べました。1年生は初々しい雰囲気、2年生は昨年よりも成長した様子、3年生は中学校最高学年らしく堂々と弁ずることができました。その中で最優秀賞だった3年の諸岡明音さんが、学校代表として7月4日、市の大会に出場、見事、最優秀賞に輝き、東毛地区大会に出場することが決まりました。



幼稚園だより

◆「楽しい夏休みを！」

この1学期、子どもたちは鯉のぼりの製作、茶臼山親子登山、昆虫の森（園外保育）、ジャガイモ掘り、七夕祭り、お泊まり保育等、多くの行事を経験し、そのたびに大きく成長しました。

2歳児はスプーンやフォークを使っての食事ができるようになり、着替えも「自分で！自分で！」と、頑張っています。満3歳児は、手遊び絵本の内容を覚えたり、言葉（語彙）も増えて友だちや保育者とのコミュニケーションを楽しめるようになりました。年少組は、着替えも一人で頑張るなど、できた事が自信となって、友だちとの遊びも楽しめるようになりました。年中組は、自分の名前が書けるようになったり、自分たちでルールを考えての遊びを、楽しむ姿が見られるようになりました。年長組は、活発で挑戦好き。夢中で遊ぶ中でも協力や思いやりが見られたり、教室では先生の目を見て話を聞くなど、けじめがしっかりつけられるようになってきました。



交通安全教室

子どもたち一人ひとりが成長した1学期も、7月19日には終業式を迎え、楽しい夏休みに入りました。今は、普段の生活では味わえない体験や親子の交流など、楽しく有意義な時間を過ごしていることと思います。どんな経験をし、どんなふうに成長した姿を見せてくれるのか、2学期の始まりが今から楽しみです。

◆「年長さんの一大イベント お泊まり会」

年長さんが期待と不安をかかえながらも楽しみにしていた「お泊まり会」を、終業式（19日）



お泊まり会のパン作り教室

の午後から実施しました。スタートは大善寺での「おつとめ」。茶室に案内された子どもたちは、いつも園で指導を受けている「茶道教室」の先生からお茶を点てていただき、「お点前ちょうだいいたします」と練習通りいただくことができました。指導の先生から褒められて、緊張感が和らいだようです。本堂では理事長先生のお話や木魚をたたいて、楽しいお泊まり会になるようお祈りしました。園に戻ってからは、パン作り教室、すいか割り、夕食（外）、キャンプファイヤー・花火と忙しいスケジュールでしたが、楽しい行事の連続で、お家のことはすっかり忘れていたようです。フィナーレの花火では、手持ち花火や打ち上げ花火に「お泊まり会最高！」と、大きな声が上がりました。台風5号の影響で天気が心配でしたが、雨も降らずに予定通り実施することができ、子どもたちは十分満足し、心地よい就寝となりました。二日目は、「おつとめ」でスタートし、お散歩・朝食・宝探しゲームを行い、最後は遊戯室に保護者の皆様をご案内して解散式を行いました。その式が終わると全員がお母さんに駆け寄って抱き合っていました。この光景が大好きで、「お泊まり会」の成功を実感する瞬間でもあります。家族と離れて一夜を過ごした子どもたちは、またひとまわり成長しました。この二日間、楽しい行事の時間も、お母さん・お父さんを思い出してちょっぴり寂しい気持ちになった夜も、一緒に過ごしたお友だちの存在は大きかったようです。自分本位でなく、お友だちのことを考えながら行動する姿にとっても感動しました。2学期は運動会や発表会などの大きな行事が続きますが、期待が大きく膨らんでいます。

園児募集

◎夏休み（7月22日～8月24日）の見学大歓迎です！

『2歳から樹徳の幼児教育（保育）を！』入園をお待ちしています。

◎募集人員 2歳児 10名 年中 10名

満3歳児 10名 年長 若干名

3歳児 20名 ※2歳前のお子さんにも相談に応じます。

○入園受付：1年を通して随時受付・随時入園できます。

○夏休みも多くの子どもたちが登園し、日・祝日・お盆（13～16日）を除いて毎日開園しております。見学・参観はいつでもできます。プールにも入れますので、水着を用意して是非お出かけください。お待ちしております。

住所：桐生市広沢町三丁目4475

TEL：0277-53-5571

ホームページ <http://www.jutoku.ed.jp/>

8月(正命)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一 貫 校	幼 稚 園
1	木	登校日① 大掃除 2年生就職ガイダンス 全国高校総文祭 私学中堅教諭研修(～2日)	登校日① 大掃除 頭髪服装指導 中高一貫校学力向上対策会議	預かり保育⑨ 新採研(伊香保)最終日
2	金		中学補習①	桐生祭・こどもごし参加15:00～ 新川公園14:40集合
3	土		樹徳中学校学校説明会(代表生徒参加)	2・3号こども開園日 桐生祭
4	日			桐生祭
5	月	授業料納入日 リフレッシュウィーク(～9日)	中学補習② 授業料納入日	預かり保育⑩ 夏期研修会中級(～6日)
6	火		中学補習③	預かり保育⑪
7	水		中学補習④	預かり保育⑫
8	木		1・2年合同高原学校 (～10日)	預かり保育⑬ 夏期研修会上級(～9日)
9	金			預かり保育⑭ 保育料納入日
10	土			2・3号こども開園日
11	日	山の日		
12	月	振替休日		
13	火	盂蘭盆会 (～16日)		
14	水			
15	木			
16	金			
17	土	群馬県私学教員適性検査	樹徳中学校模擬試験	2・3号こども開園日
18	日			
19	月	登校日② 大掃除 マイトリー基金抛金日 制服アフターサービス オープンスクール打合せ	登校日② 大掃除 マイトリー基金抛金日 制服アフターサービス	預かり保育⑮
20	火	第1回オープンスクールA日程	SSL 中学実力養成 (～22日)	預かり保育⑯
21	水	第1回オープンスクールB日程		預かり保育⑰
22	木	就職希望者校内選考 河合塾全統模試②1～3年 全国高P連大会 (～23日 京都)		預かり保育⑱ キャリアアップ研修会(～23日) 桐生市事務連絡会議
23	金	関東地区私学保護者連合会代表者会 (宇都宮)		預かり保育⑲ 職員会議・研修 2学期準備
24	土			2・3号こども開園日 幼・保・認こ教諭適性検査
25	日			
26	月	始業準備(職員朝礼) 奨学生審査会① ITS研修②		第二学期始業式 給食開始・平常保育
27	火	第二学期始業式 大掃除 一斉指導	第二学期始業式	読み聞かせ
28	水	夏休み課題確認テスト	夏休み課題確認テスト	
29	木			
30	金		ニュース時事能力検定	
31	土	GTEC②	GTEC②(4～6年)	

※ 1日は高等学校・一貫校・幼稚園の校内安全点検日です

■ 樹徳コミュニティセンター「み法」

8・9月の行事予定

- (1) ラタンアート工房「桐生藤工芸」 主催 野村ナナ子さん
8/8 (木)、8/22 (木)、9/5 (木)、9/26 (木)
- (2) 七草ゼミナール塾 主催 上野文雄さん
8/23 (金)、9/24 (火) 予定
- (3) 五人囃展 9/20 (金)～9/22 (日)



桐生錦町一丁目

盛運橋薬局前

9月(正精進)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一 貫 校	幼 稚 園
1	日			
2	月	LHR 就職推薦開始 後期教育実習開始 学年主任会	頭髮服装指導 後期教育実習開始	リズム(全)線(年少)
3	火			避難訓練(地震)
4	水	マイトリー基金抛金日 生徒募集要項説明(本校教員対象) 県校長会	マイトリー基金抛金日	プール写真撮影 英語(全)文字・数(年長)
5	木	授業料納入日 県高 P 連本部役員会(生涯学習センター)	授業料納入日	群私幼夏季研修反省会 体育(全)文字・数(年中)
6	金	中高協会定例会(共愛)		8・9月生まれ「お誕生会」 プール納め
7	土	3年学研VSP・P模試③ 進路講演会(1年)	樹徳中学校模擬授業 進路講演会(4年) 駿台模試(1～3年希望者)	2・3号子ども開園日
8	日	姉妹校生徒相互訪問(来日)		
9	月	朝礼 教科主任会	お役に立とう週間	リズム(全)線(年少)
10	火	日私中高連常任理事会/協会長・事務局長会議		保育料納入日 読み聞かせ(西山先生) 群私幼研究委員会
11	水	生徒募集要項説明会(中学校教員対象) 3年総合コース 学研VSP 1・2年総合コース ベネッセ基礎力診断		英語(全)文字・数(年長)
12	木	生徒募集要項説明会(学習塾対象)	生徒募集要項説明会(学習塾対象)	体育(全)文字・数(年中)
13	金	交通安全マナーアップ運動②	交通安全マナーアップ運動 授業参観(1～3年)	群私幼理事会
14	土	第2回オープンスクール 職員出勤日 普通自動車免許取得教習説明会(午後)		2・3号子ども開園日
15	日			
16	月	敬老の日 就職選考(入社試験)開始	敬老の日	敬老の日
17	火	3年ベネッセ・駿台マーク模試(18日・21日)		
18	水			お茶のお稽古③ 英語(全)文字・数(年長) 桐生市事務連絡会議
19	木			体育(全)文字・数(年中)
20	金	姉妹校生徒相互訪問(帰国)		
21	土			2・3号子ども開園日
22	日			
23	月	秋分の日		
24	火			ボール投げ教室(年中・年長)読み聞かせ(西山先生)
25	水			英語(全)文字・数(年長)
26	木	制服アフターサービス	制服アフターサービス	体育(全)文字・数(年中)
27	金			園外保育
28	土		樹徳中学校学校説明会	2・3号子ども開園日
29	日			
30	月	LHR 運営委員会 出欠統計提出	中学朝礼	

※ 2日は高等学校・一貫校・幼稚園の校内安全点検日です



樹徳高等学校
樹徳中学校
樹徳幼稚園

[Web] www.jutoku.ed.jp [Mail] office@po.jutoku.ed.jp

〒376-0023 群馬県桐生市錦町一丁目1番20号
TEL 0277-45-2258 FAX 0277-47-1671

〒376-0022 群馬県桐生市稲荷町4-12
TEL 0277-45-2257 FAX 0277-45-2262

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町三丁目4475
TEL 0277-53-5571 FAX 0277-53-5572

発行責任者 野口秀樹
印刷所 太陽印刷工業(株)

夢は大きく 根はふかく